

平成 19 年 6 月 18 日  
(社) 日本証券アナリスト協会

平成 19 年 6 月 14 日の定時総会に出席された会員の皆様へ

総会の席上で出された平成 18 年度貸借対照表と財務諸表注記についての疑問について下記の通り対応することとしましたので、取り急ぎご連絡します。

### 記

1. 6 月 14 日の総会において、①「平成 18 年度事業報告書」の P.55 の「財務諸表に対する注記 3 基本財産および特定資産の財源等の内訳」において、特定資産である退職給付引当預金、賞与引当預金の内訳計数が「うち一般正味財産からの充当額」と「うち負債に対応する額」の双方に計上されているが、「うち負債に対応する額」にのみ計上すべきである、②これに関連して、P.52 の「貸借対照表中の正味財産の部」の一般正味財産中の「うち特定資産への充当額」も負債に対応する額を除いたものとすべきである、との意見が出された。
2. これに関しては、公認会計士協会の実務指針、公益法人協会の「注記事項について」等からみて、この注記の表示方法には、①当協会が採用した方法と②総会で出された意見の方法の 2 通りがあり、監査法人等の見解も分かれているのが実情である。
3. 従って、当協会としては、今回は注記の表示を変更しないこととする。ただし、当協会採用の方式に違和感が残る、あるいは誤解を招く恐れがあることも事実であり、次回決算までにいずれを採用すべきか、監査法人等の見解を質しつつ、結論を出すこととしたい。

[本件に関する照会、連絡先]

(社) 日本証券アナリスト協会 専務理事 萩原 清人  
事務局長 佐野 幹雄

Tel:03-3666-1411 Fax:03-3666-5843 Email:member@saa.or.jp

以上